

# 志高く、美しく



令和8年度 福山市立春日小学校  
学校要覧



## 校区内小中学校



福山市立培遠中学校



福山市立日吉台小学校

## ■校名および校章について

本校は、1873年（明治6年）小田県深津郡浦上小学校として、現在の地に設立されました。

その後、第五尋常小学校、春日尋常小学校、春日尋常高等小学校、春日国民学校、深安郡春日村立春日小学校、深安郡深安町立春日小学校と、幾多の変遷を経て、1962年（昭和37年）深安町が福山市に合併したことに伴い、市内27番目の小学校として、現在の「福山市立春日小学校」となった歴史を有しています。春日の校名は1877年（明治22年）能島、宇山、吉田、浦上の4村が合併し「春日村」と命名されたことによります。また、校章は、桜の花の中心に「春」の字が施され、日ざしが四方へ広がっていく希望が表現されています。



## ■児童の概要（令和8年5月1日現在）

### (1)児童数の推移

2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)
399人	398人	372人	350人	323人	307人

### (2)学級数と児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
児童数	40	45	56	46	55	42	23	307
学級数	2	2	2	2	2	2	4	16

## ■春日小学校の沿革

1871	(明治4)	年	小田県深津郡浦上村鍛冶屋の藤尾藤右衛門宅を借り、児童を集めて教育を始める
1873	(明治6)	年	深津郡四小区に浦上小学校とし、現在地に設立された
1887	(明治20)	年	校名を第五尋常小学校と改称
1908	(明治41)	年	校名を春日尋常小学校と改称
1927	(昭和2)	年	木造2階建て校舎建設
1942	(昭和17)	年	校名を春日国民学校と改称
1947	(昭和22)	年	校名を深安郡春日村立春日小学校と改称
1955	(昭和30)	年	校名を深安郡深安村立春日小学校と改称
1961	(昭和36)	年	宇山分校を廃止し、本校に統合
1962	(昭和37)	年	校名を福山市立春日小学校と改称
1968	(昭和43)	年	運動場拡張
1971	(昭和46)	年	旧校舎撤去、南鉄筋校舎・プール完成
1973	(昭和48)	年	創立100周年記念式典 校旗・校歌制定
1975	(昭和50)	年	青葉台四丁目が坪生小学校へ分離
1977	(昭和52)	年	南吉田が緑丘小学校へ分離
1978	(昭和53)	年	北鉄筋校舎完成

春日小  
153年目に  
新たな  
学びを

1979	(昭和 54)	年	体育館完成
1980	(昭和 55)	年	日吉台、吉田、西の一部が日吉台学区へ分離
1987	(昭和 62)	年	能島の一部が伊勢丘小学校へ分離
2013	(平成 25)	年	日本 PTA 全国協議会会長賞受賞
2016	(平成 28)	年	3R 推進協議会全国表彰
2018	(平成 30)	年	環境美化教育文部科学大臣表彰
2019	(平成 31)	年	広島県体力づくり奨励賞受賞
2020	(令和 2)	年	世界児童画展都道府県団体賞受賞 新型コロナウイルス感染症による 2 度の市内一斉臨時休業
2022	(令和 4)	年	口腔衛生優良校表彰
2023	(令和 5)	年	春日小学校創立 150 周年
2024	(令和 6)	年	口腔衛生優良校表彰
2025	(令和 7)	年	体育館空調設備設置・校舎体育館全 LED 化工事 防災教室 兼 学区防災倉庫設置



## ■年間行事計画

月	主な行事内容
4 月	就任式 始業式 入学式 身体測定 6 年全国学力テスト 4・5 年福山市標準学力調査 交通安全教室 個人懇談 参観日 PTA 総会
5 月	1 年生を迎える会 遠足 新体力テスト 避難訓練 運動会
6 月	プール開き 後期児童会役員選挙
7 月	個人懇談 終業式 プール納め
8 月	全校登校日 5 年宿泊体験活動 (1 泊 2 日) 始業式
9 月	1～5 年社会見学
10 月	音楽発表会 学区民運動会
11 月	学校へ行こう週間 避難訓練 春日ふれあいフェスタ 福山市小学生陸上記録会 6 年修学旅行
12 月	マラソン大会 終業式 個人懇談
1 月	始業式 前期児童会役員選挙 書初め大会 入学説明会
2 月	避難訓練 参観日
3 月	六年生を送る会 卒業証書授与式 修了式 離任式



【校訓】

# 志高く、美しく

## 【学校教育目標】

### こころゆたかに、自ら伸びる

- ミッション（本校の使命）・・・こども一人一人の主体的な学びと心の成長を支える
- ビジョン（めざす学校像）・・・こどもの成長を温かく見守る学校  
こどもの自主自律を尊重し、職員組織力のある学校  
家庭・地域とつながり、みんなが誇れる学校  
（めざす子ども像）・・・主体的に学びよく考える子（知恵をみがく子）  
思いやりのある子（心をみがく子）  
健康的な生活を創り、人や社会に貢献しようとする子  
（体をみがく子）
- 本校で育成する資質・能力  
課題発見力・論理的思考力・コミュニケーション能力・ねばり強さ
- 研究主題・・・こどもが「学びの実感」を得られる国語科の授業づくり



#### ■ 目標値

項目	目標値
児童の意識調査「国語の授業が分かる」	肯定的評価を 80%以上
児童の国語科学期末テスト	正答の平均 80 点以上
児童の意識調査「自分から進んで元気よく、気持ちの良い挨拶をしている」	肯定的評価を 75%以上
児童の意識調査「身だしなみが整っている」	肯定的評価を 80%以上
保護者の意識調査「学校の取組に満足している」	肯定的評価を 90%以上

- 本年度の重点・・・「こどもに確かな学力と自律的行動を育む教育活動の推進」

#### (1) 学力結果（調査結果）の向上

- ・ 補習時間を設け、定着度 40%未満の児童減少に取り組む。
- ・ 毎月の漢字検定・計算検定を通して「自分も頑張れば学力が伸びて、うれしい」という感情を育みながら学習意欲の向上を図る。

## (2) 文化の薫り高い学校に

- ・さわやかなあいさつ、清楚な身だしなみ、相手意識を持った穏やかな言動、体を動かすことが楽しい、読書が楽しいなど、こどもたちが穏やかに生活できる支援に努める。
- ・こどもたちの書写や図工の作品から教師も子どもも学ぶことができる環境づくりをすすめる。

## (3) 児童の自己肯定感育成

- ・児童会を中心とした主体的活動の活性化、絵画や俳句などの表彰等を通して、児童個々の見取りと誉めの徹底に取り組み、「自分には良いところがある」「学校が楽しい」評価項目数値向上を目指す。

## (4) 健康的な生活の推進

- ・家庭での生活習慣の見直し、運動量を確保し、巧みさを身に付ける体育科の授業づくりを通して自ら健康的な生活を創ろうとする意欲を高めていく。

## (5) 働き方改革の推進

- ・効率的な業務遂行と、自身の持ち味(得意)を磨き、年間を見通したメリハリのある働き方を推進する。

## ■教職員一覧

職名等	氏名	担任等	分掌	職名等	氏名	担任等	分掌
校長	小坂 京			栄養教諭	出水 理恵		衛生管理責任
教頭	吉山 典雄			養護教諭	松葉加七子		
総括事務長(兼)	坂本 真弓			主事	藤田 諭		
教諭	山脇由美子	1年1組	学年主任・保幼小連携	技術員(給食)	加藤 梢		副ブロック長
教諭	小島 海斗	1年2組	情報担当	技術員(給食)	鳥越 行美		
教諭	木下 恵介	2年1組	教務主任・学年主任	技術員(給食)	仲井 万里		
教諭	吉川 成美	2年2組		技術員(給食)	横山 裕美		
教諭	大本 尚樹	3年1組		技術員(給食)	平田 夏美		
教諭	永井 美穂	3年2組		技術員(給食)	荒木かおり		
教諭	有迫 美紅	4年1組		技術員(給食)	宮 益美		
教諭	金澤 和輝	4年2組	小体連・学区体協・学年主任	技術員(給食)	高橋 清子		搬送業務
教諭	橘高 優花	5年1組	保健主事・体力向上担当	技術員(給食)	藤井 啓恵		搬送業務
教諭	馬屋原 彰子	5年2組	研究主任・学年主任	介助員	大本 純子		
教諭	高橋 真弥	6年1組	児童指導員・児童会指導・学習主任	介助員	藤本万里子		
教諭	橋本 萌花	6年2組	道徳推進	介助員	柿原 利枝		
教諭	清川 孝則	たんぼぼ1組(知的)		介助員	伊豆永志帆		
教諭	高橋百合子	たんぼぼ2組(知的)	司書教諭・学年主任	スクールサポート スタッフ	竹本 亜希		
教諭	谷山 雅紀	たんぼぼ3組(自情)		学校図書館補助員	片山菜都実		
教諭	清水 郁恵	たんぼぼ4組(自情)	特別支援CO	ALT	シドニーバルダウフ	Sidney Baldauf	
教諭	片岡 麻貴	音楽・書写専科		スクールカウンセラー(兼)	尹 智成		